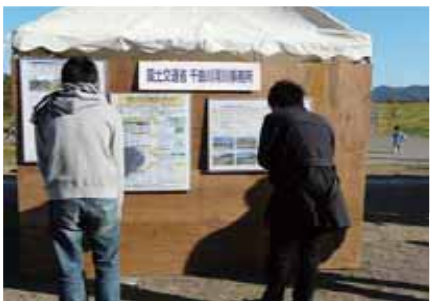




約20cm

「千曲川情報館へようこそ！」千曲川だよりによる戦略的広報 ～ホームページのアクセス向上にむけての取り組み～



千曲川河川事務所
 副所長 石川 俊之
 建設専門官 清水 俊美
 調査課 専門職 春原 慎一



目次(お伝えしたいこと)

1. ホームページの閲覧者は、なにを知りたくてアクセスしているか
2. そのために「千曲川だより」ではどんな工夫をしたか
3. どのような効果があったか
4. これからのホームページのアクセス向上における取り組み

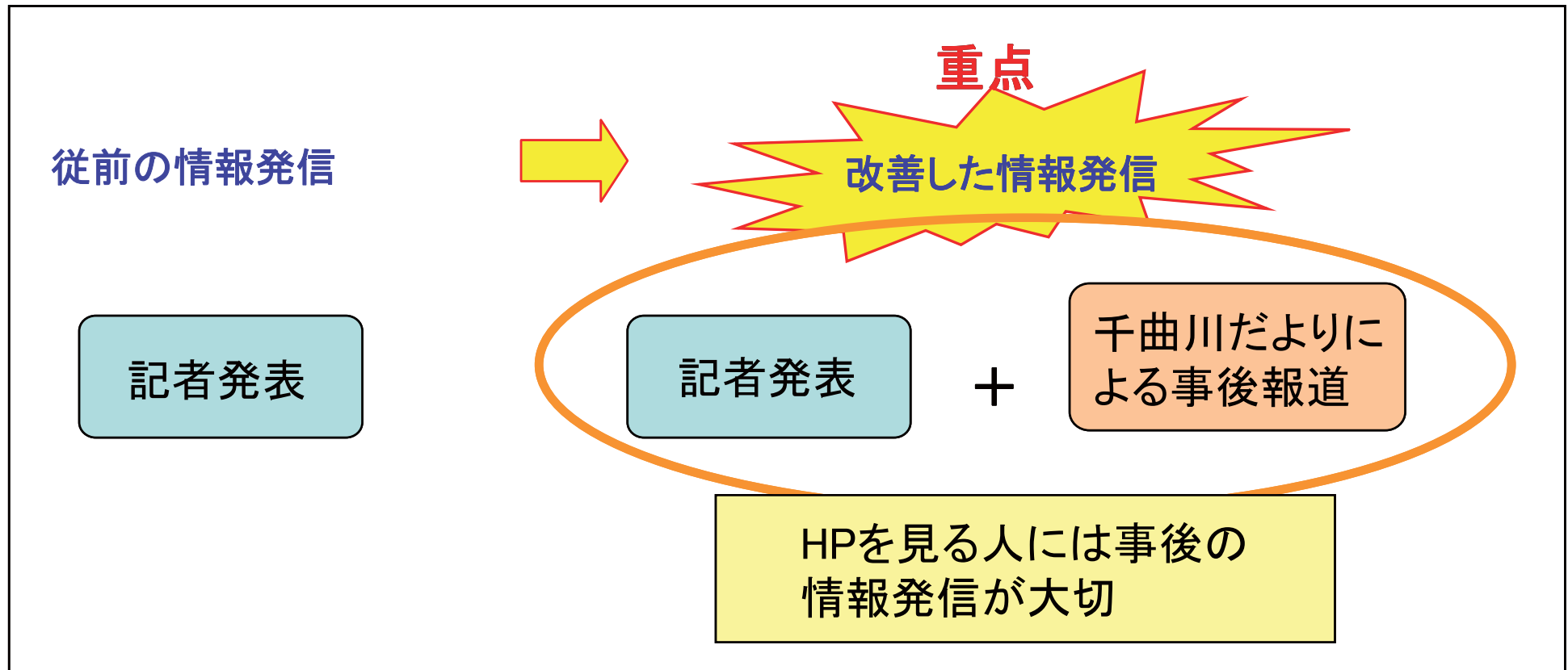
1. ホームページの閲覧者は、なにを知りたくてアクセスしているか

ホームページ=以下、HPと訳します

情報発信の定番である記者発表

「〇〇〇を行います」で終わっている。

千曲川河川事務所では、その後の情報発信に重点をおいています。



「千曲川だより」のレスポンスこそが千曲川HPの生命線



国土交通省北陸地方整備局
千曲川河川事務所
Chikumogawa River Office
Hokuriku Regional Development Bureau
Ministry of Land
Infrastructure, Transport and Tourism



サイト内検索

信濃川水系
河川整備計画

千曲塾

河川生態学術研究会

防災／災害情報

ニュース／イベント

入札契約情報

事務所と事業

環境への取り組み

知る・遊ぶ・協働

緊急情報

※現在のところ、緊急情報はありません

お知らせ

- ※平成21年度「千曲川・犀川ふれあい絵画コンクール」の作品を募集しています(PDF書類282KB)
- ※信濃川水系河川整備計画の骨子を策定しています

- ・河川敷での野焼きに注意してください
- ・不法投棄を行わないようにお願いします
- ・「灯油流出事故」にご注意ください

新着情報

- ※2009/07/15 平成21年度河川愛護モニター
- ※2009/07/15 (松本出張所だより)外来植物
- ※2009/07/13 アレチウリ撲滅大作戦に参加
- ※2009/07/13 (松本出張所だより)安曇野
- ※2009/07/13 砂利プラント施設の立入
- ※2009/07/10 (長野出張所だより)河川
- ※2009/07/09 出水時に備え、水門・樋門等の検
- ※2009/07/09 千曲市杭瀬下区民による防災講演会が閉

千曲川・犀川
ライブ映像

クリック

月平均15件!

2. そのために「千曲川だより」ではどんな工夫をしたか

①対象記事の内容を見直して、今までスポットの当たらなかった情報を前面に扱った。

これまでの話題の中心だった記事



ハード(工事進捗)

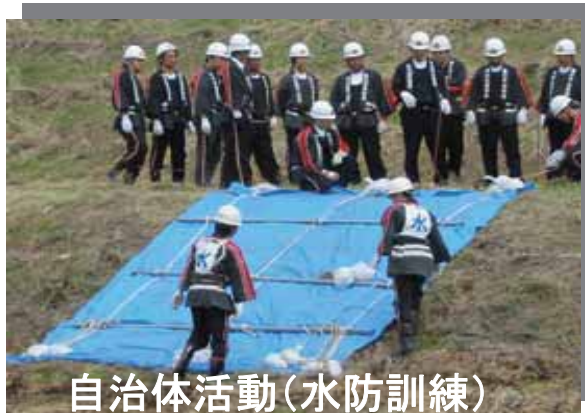


ソフト(CCTV等)

ハード&ソフト



日常の維持管理(水質事故)



自治体活動(水防訓練)



地元活動(アレチウリ駆除)



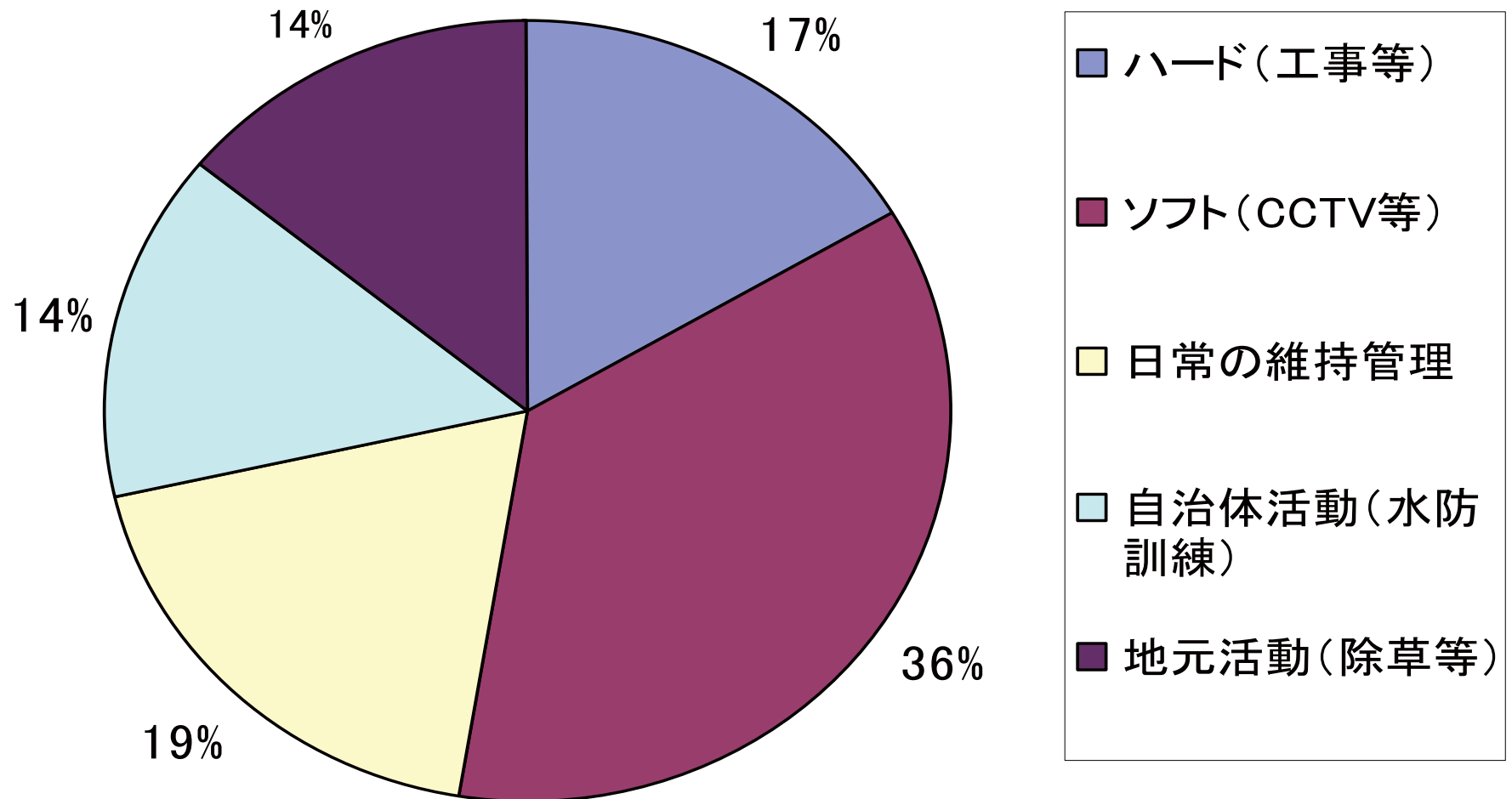
地元活動(功労者表彰)

積極的に発信するようにした記事

地元の行事や事故対応など、「発信」と「受信」の「2WAYコミュニケーション型」で掲載

2. そのために「千曲川だより」ではどんな工夫をしたか

地元情報や日常の維持管理などの記事が、約半数を占めるまで向上。

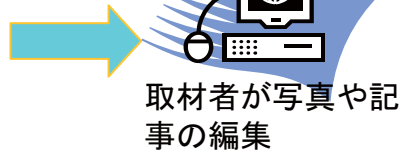


記事内容別内訳(H21.4~H21.6)

2. そのために「千曲川だより」ではどんな工夫をしたか

②気軽に記事が集まるように体制も見直した。

今までの広報手順



パワポ？
ワード？…

（-_-;ウーン

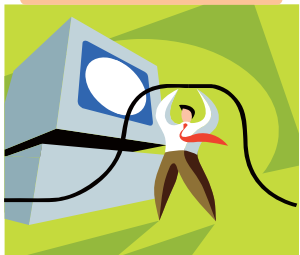
作文・編集
は苦手…

ここで失速！



レスポンス向上の取り組み

気軽な情報提供



レスポンス向上！



短いスパンでより細かな情報発信（平均15件／月）

取材する職員サイドの、「苦手意識」や「担当外業務意識」を軽減するため、業務分担を集約した。

気軽に情報発信ができる体制が整った

2. そのために「千曲川だより」ではどんな工夫をしたか

③記事内容の長短や写真の多用にも対応できるHTML編集に変えた。



プリントアウトして使用する場合や、記事内容をパワーポイントに転用する場合にも便利に利用できる。

2. そのために「千曲川だより」ではどんな工夫をしたか

④ロゴマークの設定と写真を多く取り入れた画面構成。

HPで出していることが分かる

分かりやすいタイトル

写真を多用

飯山市水防訓練が行われました

5月30日土曜日、飯山市中央橋下流の千曲川右岸広場において飯山市が主催する訓練が実施され、飯山市消防団・飯山市赤十字奉仕団・市内各水防団・飯山市建設業協会・岳下地区から総勢約400人が参加しました。

開会挨拶で壇上に立たれた飯山市長は、冒頭に「(出水期が)やってきます」と大声を発せられ、参加者全員に出水期を迎えるにあたっての心構えを促され、訓練が開始されました。

訓練は、北信建設事務所職員の指導により水防工法の技術講習を行い、その後、出水を想定した実働訓練に移り、県の河川(トロール車から、河川の状況が本部に随時伝えられ、状況に応じて総指揮者の命令のもとに各分団が、積み土のう工、シート張り工、木流し工、月の輸工、蓋段工等の水防活動を実施する、本番さながらの緊迫した雰囲気の中での訓練となりました。

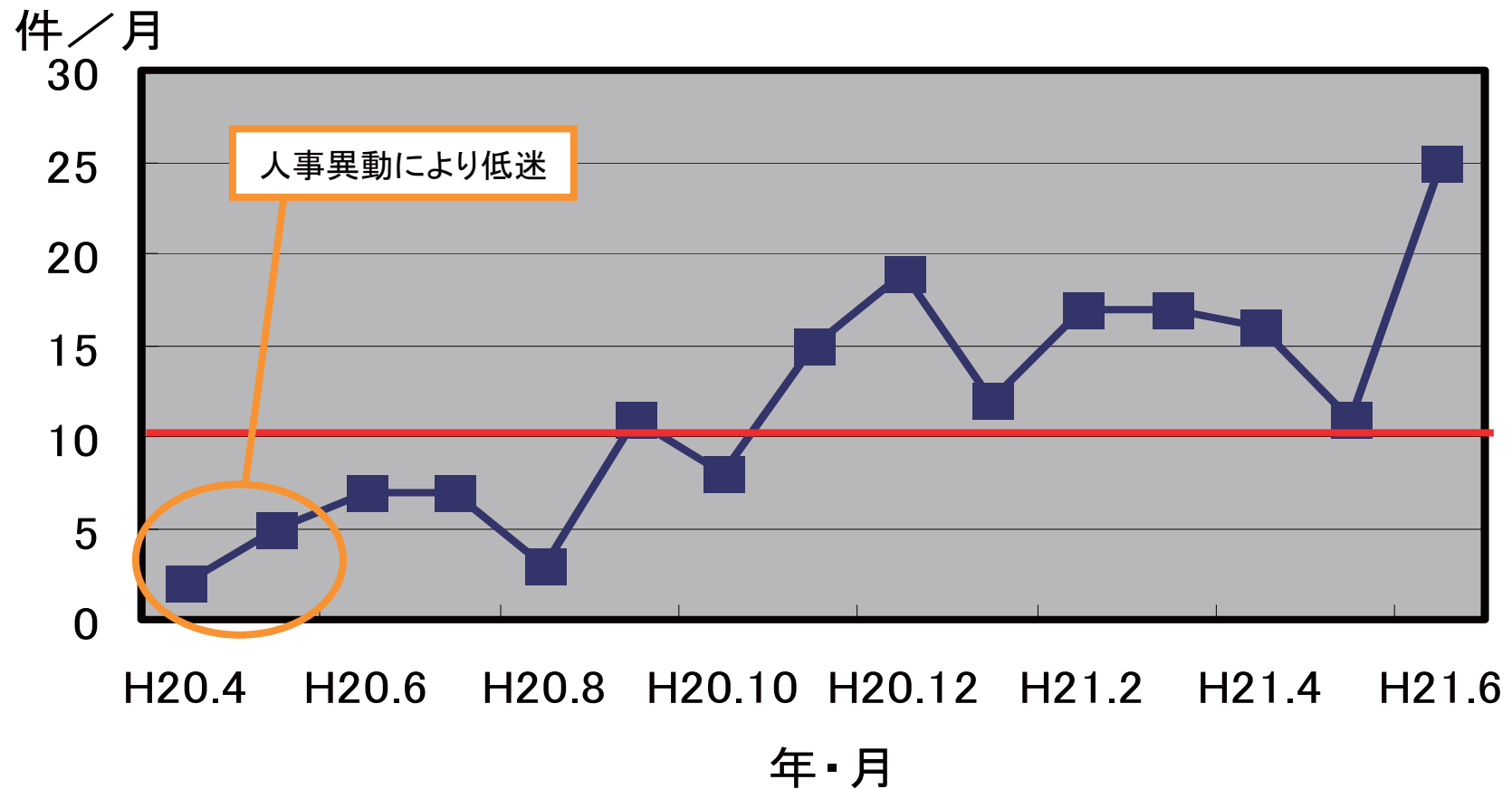
「千曲川だより」のロゴマークが印字されているものは、HPにおいても公表済みであることの証。

一般に広く知られているということは、責任をもって伝えられるということにつながる。

写真から受ける情報のインパクトには大きいものがある。状況が分かりやすく、鮮明な写真となるように配慮している。

3. どのような効果があったか

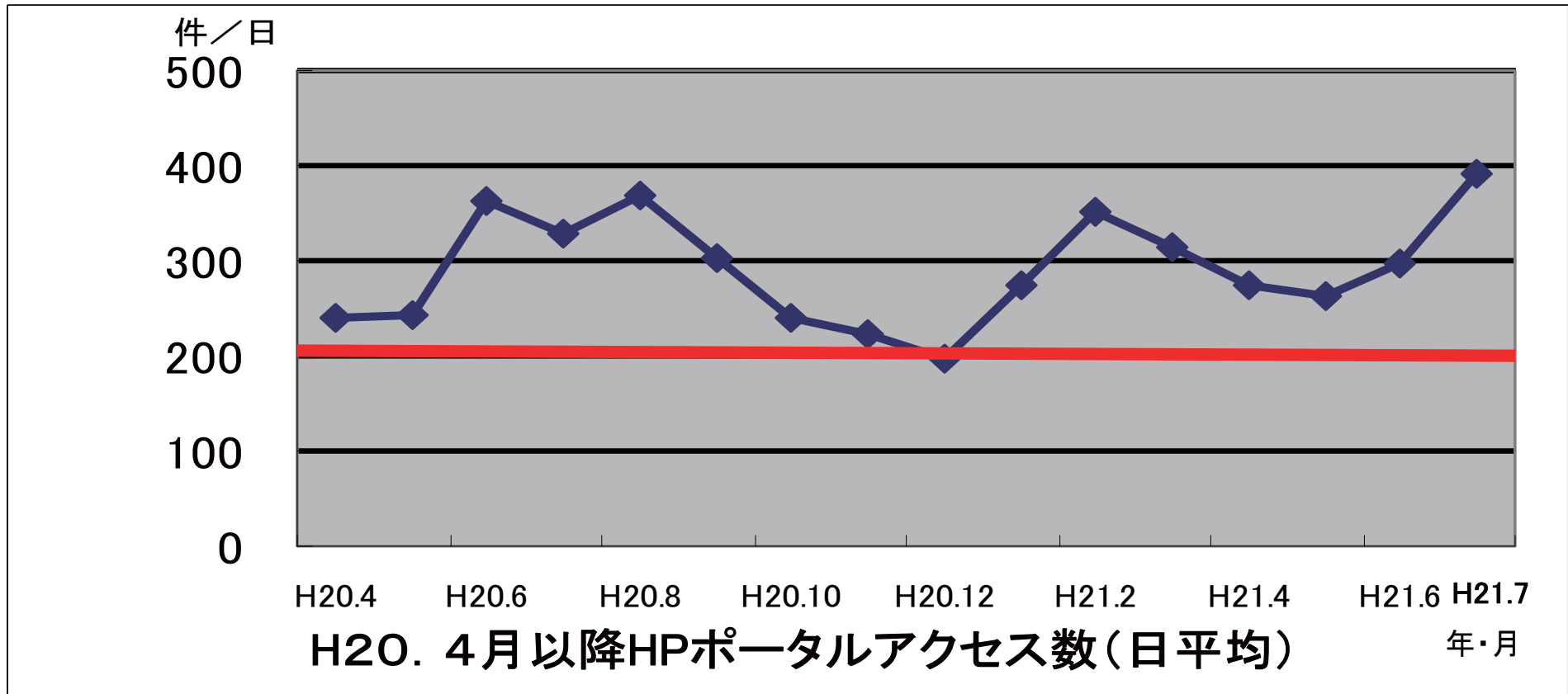
①「広報は日々変化」。途切れない情報発信の継続を励行



千曲川河川事務所HPの到着情報発信数

3. どのような効果があったか

②年間を通じたアクセス数の確保



河川の事務所であるため、「出水」など季節的な要因もあるが、新着情報の更新により、アクセス数の確保がはかられていると思われる。

今年2月の浅間山の噴火の際は、ライブカメラの映像を火山活動監視に切り替えるなどの対応が、功を奏したと思われる。

3. どのような効果があったか

③ライブラリーとしての機能を積極的に活用

「いつ、どこで、誰が、何をしたか」が、HPにアクセスできれば、どこでも入手可能

国土交通省北陸地方整備局
千曲川河川事務所
CHIKUMA RIVER INFORMATION ROOM 千曲川情報館

防災/災害情報 ニュース/イベント 入札契約情報 事務所と事業 環境への取り組み 知る・遊ぶ・協働 総合学習素材 リンク集

過去の情報

新着情報+過去の情報は貴重なライブラリーとして機能!

平成21年度

- 6月
- 2009/06/04 篠ノ井築堤事業(上流部)の用地幅材設置に着手しました
- 2009/06/04 (長野出張所だより)第49回松代町河川愛護会総会にて事業説明を行いました
- 2009/06/03 (戸倉出張所だより)小学生千曲川鮎放流が行われました
- 2009/06/01 (中野出張所だより)中野市水防防災訓練が実施されました
- 2009/06/01 平成21年度 第1回長野ブロック総合評価審査委員会を開催しました
- 5月



千曲川だより

長野出張所だより

第49回松代町河川愛護会総会にて事業説明を行いました

平成21年5月28日、JAサンホールマツノロにて開催された第49回松代町河川愛護会総会にて、長野出張所長が千曲川河川事務所の事業について概要説明を行いました。この会は昭和55年に、河川を愛護し、洪水等による水害を未然に防止し、水辺の環境保全に寄与することを目的として設立されたものです。

千曲川だより

中野出張所だより

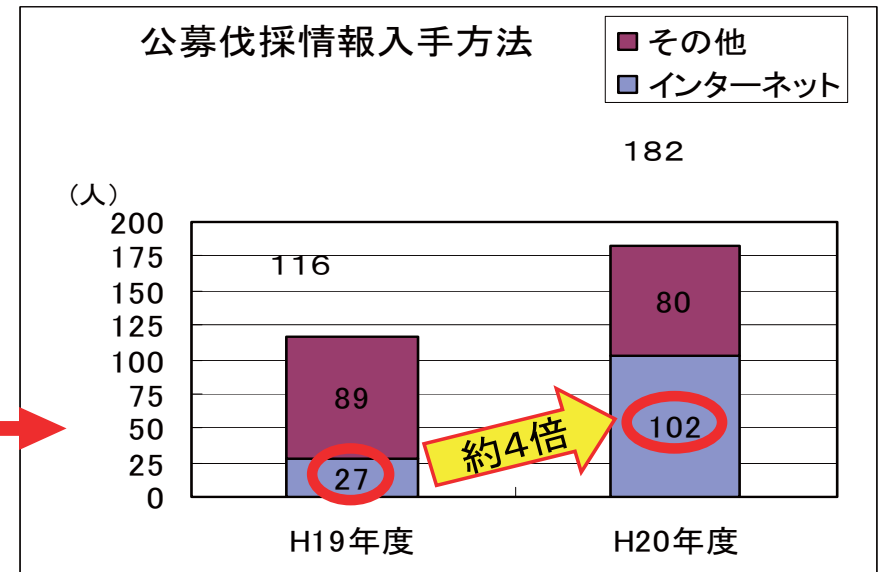
中野市水防防災訓練が実施されました

これからの梅雨や台風による出水に備えるため、中野市が主催する水防訓練が5月24日に、市内の夜間瀬川左岸で実施されました。

ラミネート加工して持ち出せば、現地説明資料に転用が可能。

3. どのような効果があったか

④バナーの活用で系統的に情報発信し、応募者数が増加



ニセアカシア対策および維持費用の縮減につながる「公募伐採」を、バナー化したところ、HPからの応募者数が3.7倍(全体で1.5倍)の増加となるなど、ハッキリと効果が検証できるまでの伸びを示した。

このほか、千曲川河川事務所のHPは、特に発信したい内容や、注目していただきたい情報にバナーを積極的に貼付しています。

4. これからのホームページのアクセス向上にむけての取り組み

これらの工夫を経て、地元自治体や関係団体等からは、「地元の活動を取り上げていただき励みになる」といった声や、「HPに掲載されていることで聞きたい」といった反応が見られました。

須坂市オフィシャルWEBサイト

須坂で生活 須坂で仕事 須坂を訪問 組織別インデックス サイトマップ お問い合わせ TRANSLATION 翻译 번역

サイト内検索 google 検索 10 件

↑ 検索結果には過去の記事が含まれます。記事の内容及び日付等を必ずご確認下さい

文字サイズ変更 小 標準 大
文字の大きさについて

トップ > 各課別 > まちづくり推進部 道路河川課 > 八木沢川樋門の効果 << 戻る

八木沢川樋門の効果

八木沢川樋門は平成20年3月に完成し、8月5日に竣工式を行いました。

[八木沢川樋門の詳細はこちらをご覧ください](#)
[竣工式の様子はこちらをご覧ください\(千曲川河川事務所ホームページ\)](#)

樋門改修前の堤外八木沢川は樋門より千曲川に入り、そこから約3,500メートル下りようやく本流に合流していました。しかし、その間は川幅が狭くボートでは下れないほど樹木も生い茂っていた箇所が多くあったことから、流下能力は上流部の70立方メートル/秒(10年確立により改修済)に対し10立方メートル/秒にも満たない状況でした。このため、本来は千曲川からの逆流を防止し内水を排除するために設置されている相之島排水機場を、下流水路の流下能力不足を補うため頻繁に運転をせざるを得ない状況となっていました。

改修前4年間の相之島排水機場の運転等状況は次のとおりです。

自治体HPにリンクを貼ってもらった事例

4. これからのホームページのアクセス向上にむけての取り組み

映像や資料を使うにあたり、著作権や個人情報保護に注意を払う必要があるため、思わぬ制約を受ける場合もあるが、アクセス数の推移を分析しながら、コンテンツの定期的な見直しや、更なる「所内での編集体制の確立」により、HPによる広報の充実を戦略的に取り組んでいきます。



著作権・肖像権に抵触すると判断し、写真を掲載しなかった事例